

2023年7月のお知らせ

メールマガジン No.24

◆2023年7月のお知らせ◆

主に賛美

暑中お見舞い申し上げます。今年はずでに猛暑の日々が到来、ようやく梅雨明けを迎えた7月を過ごしています。聖グレゴリオの家の敷地内や隣接する武蔵野雑木林でも蝉の合唱が聞こえるようになり、夏本番を実感しています。しかし、ここ数年は特に気候変動が激しく、世界各地から天候不順の知らせを耳にしています。日本でもすでに各地で大雨による被害が聞かれ、被害に遭われた方々の平安を願わずにはられません。

さて、聖グレゴリオの家は教会音楽科を卒業する生徒4名による「第41回修了演奏会」が6月25日に終わりました。下記の報告をご一読ください。そして年度末を迎え、新年度に向けた入学面接が7月2日に行われ、6名の方が合格しました。ただし、10名の定員に満たないため、引き続き2023年度の生徒募集を継続しています。

これからの予定について手短かにお知らせします。毎年7月に、当所の創設者で長年司祭としてお働きになられた故グレオン・ゴールドマン神父の追悼ミサを行っています。今年はちょうど帰天から20年の節目にあたり、23日に執り行います。翌8月19日には賛助会チャリティイベントが開催されます。子どもたちに西洋音楽の原点に親しんでもらう企画の4回目ですが、もちろん大人も参加できます。

9月には、当所のオルガンが広く披露される機会が予定されています。まず、9月13、14日の2日間「第9回武蔵野市国際オルガンコンクール」の2次予選が、聖グレゴリオの家のアーレントオルガンをういて開催されます。さらに、2月に開催された「オルガンに親しむ一日」の第2回を23日に予定しています。いずれも詳細は下記をご参照ください。

教会音楽科は9月下旬から、ゼミナールは10月より新年度のスケジュールが開講予定です。生徒を募集してまいります。ゼミナールや講座の詳細は来月以降、改めてお知らせいたします。

◆【ミサ典礼のお知らせ】創設者グレオン神父帰天20年。追悼ミサは7月23日10:30より

聖グレゴリオの家の創設者で、創立以来理事長を務められた故グレオン・ゴールドマン神父が1994年ドイツ・フルダに帰国し、その後2003年7月26日にドイツで帰天されました。その命日は今年ちょうど20年の節目を迎えます。追悼ミサを7月23日10:30より執り行います。

<https://st-gregorio.or.jp/グレオン神父帰天20年。追悼ミサは7月23日/>

◆【報告】修了演奏会を開催しました（6月25日）

聖グレゴリオの家教会音楽科の本科と専攻科を今年度卒業する生徒4名による「第41回教会音楽科修了演奏会」を6月25日（日）に開催しました

<https://st-gregorio.or.jp/>【報告】第41回教会音楽科修了演奏会を開催-6-25/

◆【報告】古楽合奏教室発表会を開催しました（7月16日）

聖グレゴリオの家一般音楽科の古楽合奏教室で学んでいる生徒による「古楽合奏教室発表会」を7月16日（日）に聖堂で開催しました。18世紀半ば頃、フランスやドイツで作曲された作品6曲を演奏しました。

この教室の講師である小田切弘美先生は、「外も大変暑い日でしたが、お御堂の素晴らしい響きに包まれたみなさんの演奏も熱気ある素晴らしい演奏となりました」と感想を寄せてくださいました。

<https://st-gregorio.or.jp/>【報告】古楽合奏教室発表会を7月16日に開催しま/

■■■これからの催しのご案内と予告■■■

◆【お知らせ】教会音楽科生徒の二次募集を継続しています。入学面接は8月27日です

2023年度の生徒を引き続き募集します。

入学申込締め切りは8月25日（金）です。必要事項を記入の上、郵送もしくはFAXで提出してください。なお、2次募集の面接は8月27日（日）14:30から予定しています。

<https://st-gregorio.or.jp/>◆【お知らせ】教会音楽科生徒の二次募集を継続/

◆【ミサ典礼のお知らせ】

7月24日から9月1日までの期間は、8月15日（木）を除きミサおよび聖務日課はありません。

8月15日（木）18:00～ 聖母の被昇天ミサ

9月3日（日）10:30～ 聖グレゴリオ一世大教皇（聖グレゴリオの家守護聖人）のミサ

<https://st-gregorio.or.jp/>【ミサ・典礼のお知らせ】/

◆【事務所時間変更お知らせ】7月24日（月）より8月20日まで17:00閉館です

聖グレゴリオの家の事務所は9:00から18:00までとなっています（日・祝日を除く）。

夏期のあいだ、7月24日から8月下旬は17:00までとし、終了時間を1時間繰り上げます。

また、8月6日から13日までの8日間は全館閉館いたします。

◆【賛助会チャリティイベントのお知らせ】第4回プロフェラムス・ユビロ 2023 8月19日(土)
13:00 より

聖グレゴリオの家賛助会チャリティイベントのご案内です。

第4回プロフェラムス・ユビロ 2023 (15歳以下の方向け=どなたでも参加可能です)

ラテン語とラテン語の直接の子孫であるフランス語、イタリア語を通じて西洋音楽の源流に触れる機会です。ミサの一節を小さなバロックオーケストラと共に歌ってみましょう！

募集人員 合唱と器楽(15歳以下の方とその家族) 15名

公開コンサートから参加の方 10名

参加費 ご一家で1000円(当日支払ってください)

詳しくは 山野辺暁彦さんまでお問合せください

TEL: 042-635-3784 Email: rpbjk@yahoo.co.jp

<https://st-gregorio.or.jp/>◆【賛助会主催演奏会のお知らせ】賛助会主催演/

◆【資料室から】資料室だより 147号を刊行しました

「[資料室だより 147号](#)」が発刊されました。今回は立教女学院短期大学より寄贈された貴重な賛美歌の資料「明治期 讃美歌・聖歌集成 手代木俊一監修」(大空社)を紹介しています。

「資料室だより」は、聖グレゴリオの家所蔵の楽譜・蔵書資料のなかから、専門の司書が厳選してご紹介するニュースレター。さりげなく音楽史の豆知識なども書かれていてためになるシリーズです。バックナンバーもあわせて是非お読みください。

資料室で管理している楽譜・蔵書は現在約8,700冊。オルガン曲や合唱曲も数多くあります。お探しの楽譜や資料がここで見つかるかもしれません。

<https://st-gregorio.or.jp/>【資料室より】「資料室だより-147号」が発刊され/

◆【主催企画開催のお知らせ】オルガンに親しむ一日② 9/23(土・祝)

今年2月に好評を博した「オルガンに親しむ一日」の続きとして「オルガンに親しむ一日②」を開催いたします。

聖堂に設置されているアーレントオルガンを中心に、オルガンの歴史、音楽、奏法を学びます。

◆特別講師：椎名雄一郎(東北学院大学教授)

聖グレゴリオの家講師：岩崎真実子、大木麻理、菅哲也、平井靖子

◆対象：オルガン、オルガン音楽に興味のある方

◆受講料：一般：10,000 円、賛助会・友の会・在校生：8,000 円、25 歳以下：5,000 円

<https://st-gregorio.or.jp/> 【お知らせ】オルガンに親しむ一日②-9-23（土・祝）

◆【お知らせ】第9回武蔵野市国際オルガンコンクール 聖グレゴリオの家が第2次予選の会場に
9/13, 14

4年に一度開催される「第9回武蔵野市国際オルガンコンクール」が今年9月に開催されます。

9月13日、14日（16:00開演）の第2次予選は、聖グレゴリオの家聖堂のアーレントオルガンで行われます。10か国から15名が世界の頂点を目指します。

※なお、チケットは聖グレゴリオの家では取り扱っておりません。申込みは武蔵野文化生涯学習事業部（電話 0422-54-2011）にお問合せください。

<https://st-gregorio.or.jp/> 【お知らせ】第9回武蔵野市国際オルガンコンク

以上